

学校教育目標

「豊かに たくましく 生きる子の育成」～学力の向上と社会性の育成～

学習指導要領・学校教育の重点

- ・「カリキュラム・マネジメント」「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ・「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める
- ・家庭での自学自習の習慣化を図る
- ・自他を大切にする態度を育成する
- ・「公共の精神」に基づく態度を育成する

子どもの実態

- ・素直で子どもらしい
- ・明るく元気
- ・一生懸命頑張れる
- ・規範意識の育ち
- ・やりきる力の伸長
- ・積極性の伸長

保護者の願い

- ・健康な子
- ・勉強ができる子
- ・心優しい子
- ・素直な子
- ・自分で考え、判断し、行動できる子

目指す子ども像<心豊かな子・進んで学ぶ子・体を大切にする子>

川岡小学校の合言葉

- か：からだを たいせつにしよう
わ：わかるまで かんがえよう
お：おもいやりの こころをもとう
か：かってなことは やめよう

生きる力の育成

- 自分の体に関心をもち、よりよく生きるために健康や体力(体)
基礎的な知識・技能を習得・活用し、主体的に学びに向かい
問題解決する力(知)
自ら律し、自他ともに大切にする心などの豊かな人間性(徳)

→ お互いを高め合う学習・生活集団づくり → だいすき川岡(友だち大好き、学級大好き、先生大好き)

目指す学校像

- ・自ら進んで学び、楽しい学習の積み重ねができる学校 (確かな学力)
- ・優しさいっぱい、自分も友だちも大切にできる学校 (豊かな心)
- ・健康や安全の知識をもとに行動できる学校 (健やかな体)

目指す教師像

- 「使命感と向上心を持ち続け、学び続ける教職員」
- 「チームワークを大切にし、共に学び・高めあう教職員」
- ・子どもの可能性を信じし本気で子どもに関わる教師
- ・豊かな人間性と社会性をもつ教師
- ・子どもを愛し、共感し、一人一人を徹底的に大切にする教師
- ・厳しいけれど怖くない、優しいけれど甘くない教師

重点的な取組 学力向上と社会性の育成

心豊かな子の育成

<支え合い、助け合い、思いやる子>

- ◆ 読書活動
(感性を磨き想像力を豊かに)
- ◆ 児童会活動
(互いのよさを認め合う)
- ◆ 道徳教育
(共によりよく生きるために)
- ◆ 進んで挨拶
(コミュニケーション力)
- ◆ 集会への参加態度
(場に応じた態度、相手意識)
- ◆ 清掃活動の充実
(責任と分担)

進んで学ぶ子の育成

<自ら学び考え、よりよく問題を解決する子>

- ◆ 朝の読書
(毎日好きな本を読む)
- ◆ 教科等の学習
(「主体的・対話的で深い学びの実現」)
(「豊かな学び」から「確かな学力」を)
(互いに高め、学び合う集団)
- ◆ チャレンジタイムの活用
(基礎・基本の定着)
- ◆ 家庭学習の定着・充実
(学年×10分、自主学習)
- ◆ 5分前行動
(主体性の育成)

体を大切にする子の育成

<安全に留意し、元気に活動する子>

- ◆ 朝の健康観察
(体調の把握)
- ◆ 望ましい生活習慣と食生活
(早寝、早起き、朝ごはん)
(食育指導の充実)
- ◆ 安全指導と安全管理
(危険を予測し適切な行動)
- ◆ 体力の向上
(体育科から日常生活に)
(健康教室・保健指導の充実)
- ◆ 廊下の安全歩行
(安全に留意した態度)

学校環境の整備(教室、職員室、備品等)

家庭・地域との連携(公教育の信頼)

家庭学習の定着と継続(教科等の学習との連動)

